

童謡のメロディーが 広野町を一つに



広野幼稚園



広野小学校



広野中学校



区域外就学で三郷市立瑞木小学校に通っていた広野の子どもたちと保護者が瑞木小学校の児童にプレゼントを贈る様子



広野小学校にプレゼントを贈る瑞木小学校の児童



埼玉県三郷市立瑞木小学校



「相双は一つです。何かあればいつでもかけつけます」と語ってくれたMJCアンサンブルの金子さん



JFAアカデミー5期生



久しぶりの再会を喜ぶJFAアカデミー5期生



出演歌手からのプレゼント



MJCアンサンブル



めじろたち



フィナーレの様子

第18回ひろの童謡まつり音楽祭が10月14日、広野町中央体育館で開催されました。

2年ぶりの「ひろの童謡まつり」。再会をテーマに行われた音楽祭には、7団体が出演しました。それぞれの団体が、歌に思いをのせ、美しいハーモニーが会場いっぱいに響きわたりました。

また、広野童謡大使 眞理ヨシコさんをはじめとするプロの歌手のコンサートや広野小・中学校の代表者による作文の朗読なども行われ、音楽祭は盛大に開催されました。



西山琴恵さん



眞理ヨシコさん



吉田夏子さん



たいらいさおさん

今年で18回目を数えるひろの童謡まつり音楽祭では、第1部では、「ふるさと広野への想い」と題した作文の発表が行われました。広野町の小・中学生から76名の応募があり、その中から代表4名の児童・生徒がそれぞれの想いを言葉にのせました。

第2部では、広野幼稚園、広野小学校、広野中学校、めじろたちが合唱を披露。町外からは、広野町と災害時相互応援協定を結んでいる埼玉県三郷市の瑞木小学校や原発事故の影響により、現在、静岡県の影響により活動しているJFAアカデミー福島5期生、南相馬市のMJCアンサンブルがみんなの心を一つにする心のこもった歌声を披露してくれました。

眞理ヨシコさんをはじめとするプロの歌手によるコンサートでは、童謡を楽しみくりズミカルに歌い上げ、会場に訪れたみなさんが口ずさむ場面も見受けられました。

フィナーレでは、会場が一体となり、童謡が奏でるメロディーが人と人をつなぐ架け橋となり、広野町を包んでいるようでした。

●出演者

歌 眞理ヨシコ・大和田りつこ・たいらいさお
岡崎裕美・塩野雅子・西山琴恵・吉田夏子

合唱 広野町立広野幼稚園、広野町立広野小学校、
広野町立広野中学校、めじろたち、
MJC(南相馬ジュニアコーラス)アンサンブル、
埼玉県三郷市立瑞木小学校、
JFAアカデミー福島

音楽監督・指揮 伊藤幹翁
ピアノ 篠崎仁美、長谷川美佐子
詩の朗読 星乃ミミナ